令和２年度　錦中学校学校評価アンケートの分析と対策について

アンケート結果の分析　※番号は、アンケート番号と同じ

【豊かな人間性】

1　生徒・保護者・教師とも、生徒は楽しい学校生活を送っているとおおむね好評価であった。

2　時間を守った生活については、学校ではきちんと守れているが、家庭ではやや時間にルーズになっている傾向にある。

3　あいさつについては、学校でのあいさつについても身に付いている生徒とそうではない生徒の差があり、家庭や地域でのあいさつが身に付いていない。＊重点指導項目❶

4　掃除については、学校での自問清掃がしっかりと定着してきたとは言えない状態であり、家庭での清掃もあまりできていない。＊重点指導項目❷

5　スマホやゲームの使い方については、生徒自身のルールやマナーを守って使っているつもりだが、スマホに絡む生徒指導上の問題も発生しており、保護者・教師は低評価である。＊重点指導項目❸

6　教師は、通信等で学校の様子を伝えきれていないと考えているが、生徒や保護者はおおむね高評価である。また、ホームページの閲覧も伸びてきている。

7　悩みの相談については、生徒、教師間ではできていると考えているが、保護者は、学校にもう少し相談に乗ってほしいとの思いがある。

【確かな学力】

8　生徒が学習意欲を持って授業に参加しているとおおむね評価できるが、保護者にそのことが伝わっていない。

9　授業の内容についても、生徒と教師は高い評価であるが、保護者に伝わっていない。

10　家庭学習については、生徒自身は取り組んでいるつもりであるが、保護者、教師はまだ不足していると考えている。＊重点指導項目❹

11　読書については、生徒・保護者・教師とも低評価であり、読書の取組を要する。＊重点指導項目❺

【健康な体】

12　運動については、教師の評価ほど生徒・保護者の評価は高くない。

13　部活動については、生徒・保護者・教師とも意欲的に取り組んでいると評価している。

14　朝ご飯や給食はよく食べている。

15　家での歯磨きはきちんとできているが、学校での歯磨きができていない。＊重点指導項目❻

16　交通ルールルーは、生徒・保護者は守れていると考えているが、教師は、地域からの苦情も多く、きちんと自転車に乗れているとは評価していない。＊重点指導項目❼

重点指導項目の対策

○重点指導項目❶について

　あいさつについては、学校内ではきちんとしたあいさつができている生徒が増えてきたものの、家庭や地域でのあいさつが十分ではないので、日常的に指導していきます。

○重点指導項目❷について

　まずは、学校における自問清掃の取組の徹底を図ります。また、担当箱や机の中などを片付けさせるなど、日常的に整理・整頓の指導も行っていきます。

○重点指導項目❸について

　スマホやゲーム等の使用については、「錦町情報安全ルール三ヶ条」をもとに、今後も情報モラル教育を含め、ＰＴＡとも連携しながら、適切な扱い方の指導を継続して行っていきます。

○重点指導項目❹について

　家庭学習については、「学びてノート」を有効的に活用し、計画的な家庭学習に取り組めるよう個に応じた指導を行っていきます。

○重点指導項目❺について

　読書離れが進み、継続した課題となっているため、本や新聞に親しんでいけるよう、各授業でも読書活動やＮＩＥ教育に積極的に取り組んでいきます。

○重点指導項目❻について

　食育の一環として、給食後の歯磨きを徹底して取り組ませるとともに、う歯保有者には、病院での治療を指導していきます。

○重点指導項目❼について

　交通ルールについては、「自転車安全利用五則」の厳守とともに、並列運転等の交通マナーの向上を図っていきます。